

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。  
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら

## [ PDF Database Document ] - BTCC Cryptocurrency Exchange

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/why-bitcoin-is-falling>

ビットコインが下落する理由は？ BTC価格が暴落する要因を徹底解説【2024年8月】



ビットコインの価格は2024年8月、一か月間で8.6%下落し、総取引高とアクティブなウォレットの数は、7月からわずかに減少しました。

しかし、ビットコインは新しいユーザーを引き付け続けています。8月には、943万の新しいアドレスがビットコインネットワークに追加され、7月から4.5%増加しました。

中央集権的な取引所のビットコイン準備金は着実に減少しており、トレーダーがBTCを売るのではなく保有していることを示唆しています。8月31日現在、同取引所は約262万ビットコインを保有しており、1月1日から12%減少しています。

米国の現物ビットコインETFの純流入は8月に鈍化しました。当初は資金流出が小さかったものの、8月下旬から9月上旬にかけては資金流入が増加しましたが、急激に反転し、資金流出は合計9億8,331万ドルにまで急増しました。

マイナーの収益は、7月の9億2,735万ドルから8月には8億2,756万ドルに急落しました。この減少は、主にブロック報酬の減少とマイニングの難易度の増加によるものです。

ビットコインNFTの売上高は、8月は7月と比較して22%減少しました。同様に、ビットコインNFTの売買における取引数と参加者も減少しています。


## ビットコインとは

---

ビットコイン(BTC)は、デジタル通貨および支払い手段として機能するように設計された分散型仮想通貨であり、個人、組織、または機関から独立して運営されているため、金融取引における第三者の仲介者の必要性を排除します。



### ビットコイン (BTC) の基本情報・概要

	
通貨名称	Bitcoin
シンボル	BTC
価格	10715317.41円 ▲ 2.85%

時価総額ランキング	1位
時価総額	\$ 1,382.6B
取引高(24時間)	\$ 45.3B
過去最高	11277512.80円
過去最低	7.66円
24時間高値	10956109.72円
24時間安値	10408434.65円
データ更新時点	2024-10-29 09:50:23

これは、トランザクションを検証するためにブロックチェーンマイナーに割り当てられ、さまざまな取引所を通じて購入できます。

2009年、サトシ・ナカモトという謎の開発者またはグループがビットコインを一般に紹介し、今日、ビットコインは世界で最も広く認識されている仮想通貨です。その成功は、他の多くの仮想通貨の誕生に拍車をかけました。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典 \(10,055USDTギフトパック\) <<<<](#)

## ビットコイン価格、8月に8.6%下落

---





ビットコイン(BTC) 価格は2024年8月、大きく変動します。8月1日には、ビットコインの価格は65,264ドルでしたが、8月5日までにビットコインの価格はすぐに51,329ドルに下落し、5日間で21%下落しました。この下降トレンドは反転し、8月23日、ビットコインの価格は64,387ドルに回復しました。しかし、BTC価格は前月比8.6%下落し、59,845ドルで月を終えました。

ビットコインの下落傾向により、10x Researchのアナリストは、価格が50,000ドルを下回る可能性がありますと予測しています。同社のアナリストであるマルクス・ティーレン氏は、ビットコイン価格が非対称三角形の上昇トレンドラインを下回っており、8月5日の安値の再テストを示していると述べました。この内訳により、ビットコインの価格が50,000ドルを下回る可能性があります。

### ビットコイン (BTC) のこれまでの価格動向

	安値	平均値	高値	変動幅
1時間	\$ 70860.9000	\$ 71089.5478	\$ 71250.0000	0.13%
1日	\$ 67954.3800	\$ 69449.7140	\$ 71530.0300	2.85%
7日	\$ 65269.9700	\$ 67586.0814	\$ 71530.0300	3.22%
30日	\$ 59017.0000	\$ 64943.0137	\$ 71530.0300	6.48%
90日	\$ 49435.7700	\$ 61683.4072	\$ 71530.0300	5.61%
365日	\$ 34081.9500	\$ 56862.7704	\$ 73628.4300	102.18%

## ビットコイン価格が下落した理由

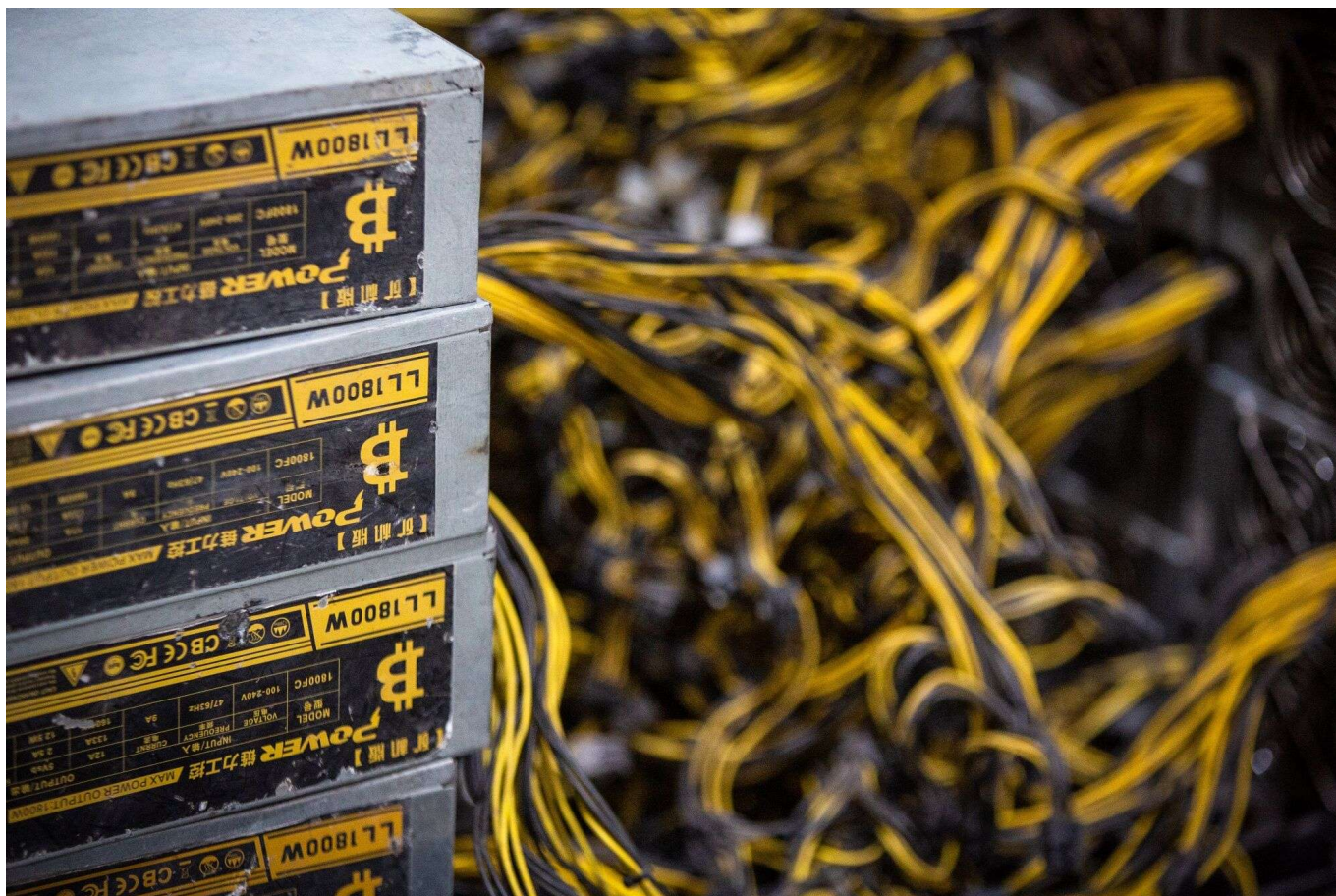
---



### ビットコインのマイニング

マイナーの行動も市場のセンチメントに重要な役割を果たします。Glassnodeのデータによると、マイナーは8月15日からビットコインを買いだめしており、仮想通貨の長期的な価値に対する彼らの自信を示しています。しかし、価格が60,000ドルを下回っているため、マイナーが運用コストを相殺するために売却を余儀なくされる可能性があるという懸念が高まっています。この潜在的な売り圧力は、ビットコインの弱気な見通しを悪化させています。





## マクロ経済

8月のビットコインのパフォーマンスは、さまざまなマクロ経済要因にも影響されました。トレーダーのダミ・デフィ氏はXで、米国の景気後退のシナリオは安定しており、焦点は金融政策とドル高に移っていると指摘しました。ビットコインの強気の見通しは、金利の引き下げなど、FRBの緩和政策への期待にかかっています。トレーダーは、米国が経済を刺激するための拡張措置の実施を余儀なくされる可能性があるかと予想しています。

## 米国債利回りと米失業率

また、投資家は安全資産として米国債を購入し、2年物米国債利回りは低下しました。これは労働市場に対する懸念を反映しており、失業率は7月に4.3%、8月に4.2%に上昇しています。インフレが緩和されたにもかかわらず、さらなる雇用喪失のリスクは、急激な利下げの可能性を制限する可能性があります。

## ビットコイン現物ETF

8月と9月上旬のビットコインの低迷に貢献したもう一つの要因は、ビットコイン現物上場投資信託(ETF)からの継続的な流出でした。先月、ビットコインETFは多額の資金流入を引き付けるのに苦労し、否定的な注目を集め、投資の魅力について疑問を投げかけました。

## ビットコイン建玉の減少

コインガラスによると、建玉デリバティブの合計額の尺度であるビットコイン建玉(OI)は、8月に大幅な減少が見られました。8月1日にはOIは351億1,000万ドルでしたが、9月1日には301億7,000万ドルに減少し、14%減少しました。価格が横ばいの期間中、建玉の減少は通常、より多くのショートポジションが開かれたことを示します。この弱気なセンチメントは、8月に連続してマイナスの資金調達率が続いたことでさらに支えられました。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典 \(10,055USDTギフトパック\) <<<<](#)

## ビットコイン、8月の取引高とアクティブなウォレット数は減少

2024年8月、ビットコインのオンチェーンメトリクスはまちまちでした。ネットワーク上の新しいアドレスの数が急増し、毎日の取引数が記録的な数を記録したにもかかわらず、全体的な取引量とアクティブなウォレットの数は前月に比べてわずかに減少しました。





オンチェーン取引量は、7月の1兆4500億ドルから8月の1兆4400億ドルへとわずかに減少し、0.7%減少しました。このわずかな減少は、ビットコインの価格変動やユーザーアクティビティの変化など、さまざまな要因に起因する可能性があります。

8月、ビットコインネットワークは取引量で新記録を更新し、取引数は7月25日の711,000件以上から8月9日の475,000件(7日移動平均に基づく)に33%急落し、8月26日には史上最高の731,000件に急回復しました。しかし、通月の取引件数は7月の1,951万件から8月の1,855万件と、前年同月比5%減少しました。

アクティブウォレットの利用も8月上旬に急増し、8月6日に751,000でピークに達しました(7日移動平均に基づく)。しかし、月が経つにつれて、この増加は衰え始め、8月26日には673,000人に減少しました。8月のアクティブウォレットの総数は、7月から3%減少し、2,180万ウォレットとなりました。

ビットコインのオンチェーンメトリクスを長期間にわたって分析すると、横ばいの価格変動を反映して、ここ数か月でネットワーク活動が大幅に減少していることが明らかになります。

CryptoQuantのデータは、毎日のアクティブアドレスの数が減少していることを示しており、全体的なネットワーク使用量が減少していることを示しています。ビットコインのデイリーアクティブアドレス数は3月中旬にピークに達し、ビットコインの最近の史上最高値と一致し、デイリーアクティブアドレスの平均数は約120万で推移しています。その後、この数は8月末には67万3,000件と、2021年以来の最低の1日あたりのアクティブアドレス数にまで減少しています。

アクティブなアドレス数の減少は、ビットコインネットワークの使用に対する関心が全体的に低下したことを反映しており、その結果、取引量の減少が生じていますが、これは価格行動の長期にわたる停滞が原因である可能性があります。



しかし、ビットコインの新しいアドレスを引き付ける能力は依然として強く、8月には943万の新しいアドレスがネットワークに追加され、7月から4.5%増加しました。

Santiment Xの記事によると、少なくとも**100BTC**を保有するビットコインウォレットの数は、8月に283以上と17か月ぶりの高水準に達しました。クジラの購入はビットコインの価格の史上最高値を更新する傾向があるため、クジラの活動の増加は市場にとって前向きな兆候である可能性があります。また、Santimentは、少なくとも10ビットコインを保有するウォレット(「サメ」)も積極的にビットコインを蓄積していると報告しています。

もう一つの明るい兆候は、中央集権的な取引所でのビットコイン準備金の供給が着実に減少していることであり、トレーダーが**BTC**を売るのではなく保有することが増えていることを示唆しています。

CryptoQuantによると、中央集権的な仮想通貨取引所は8月31日現在、約262万ビットコインを保有しており、1月1日の301万ビットコインから12%の大幅な減少となっています。9月、ビットコインの準備金は減少を続け、9月15日には年間最低の257万枚を記録しました。

これらの数字は、トレーダーがビットコインをコールドストレージに転送するか、ステーキングや分散型金融などの他の目的に使用していることを示唆しています! この傾向が続き、ビットコインの需要が強いままであれば、この仮想通貨の価格は今後数週間でさらに上昇する可能性があります。

## ビットコイン現物ETFが直面している課題

---

米国のスポットビットコインETFへの純流入は、8月と9月上旬に減速しました。今月8月2日の週の流出額は8,069万ドルに過ぎませんでしたが、その後の2週間で資金流入は回復し、8月9日から16日の週には3,259万ドル、8月17日から23日の週には5億637万ドルに達しました。



しかし、このポジティブな勢いは8月の最後の日と9月の第1週に急激に逆転し、8月24日から9月6日の間に合計9億8,331万ドルの大規模な流出がありました。SoSoValueによると、9月13日現在、ビットコインETFへの累積流入額は173億ドルに達しています。

しかし、CryptoQuantによると、8月の流入額は現在、3月の水準のほんの一部に過ぎません。アナリストは、ビットコインETFを通じて達成された強い機関投資家の需要が、ビットコインの価格を過去最高値に押し上げる上で重要であることを強調しています。

ブラックロックのiシェアーズ・ビットコイン・トラスト(IBIT)は、9月13日時点で209億1000万ドルの最高額の流入を記録し、これまでで最も成功したビットコインETFのようです。8月26日、IBITは35日間で最も高い純流入を記録し、その日の合計は2億2,410万ドルでした。

フィデリティ・ワイズ・オリジン・ビットコイン・ファンド(FBTC)は96億4000万ドルの流入で2位となりました。ARK 21シェアーズビットコインETF(ARKB)は、総額23億5,600万ドルの流入で3位になりました。

グレースケール・ビットコイン・ミニ・トラスト(BTC)は3億8,000万ドルと比較的少額の流入となり、グレースケール・ビットコイン・トラスト(GBTC)は-200億4,000万ドルと最も大きな流出となりました。

K33 Researchによると、ビットコインETFに投資した専門企業は合計1,199社で、第2四半期から262社増

加しました。

CoinSharesResearchの8月20日のレポートによると、資産運用会社のゴールドマン・サックス、カプラ・マネジメント、アベニール・テックが2024年第2四半期にビットコインETFの最大の購入者として浮上しました。3つの投資会社は合わせて、約13億ドル相当のBTC ETF株を購入しました。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典 \(10,055USDTギフトパック\) <<<<](#)

## 2024年仮想通貨ETFの発行現状

仮想通貨ETFは、2024年のETF市場に大きな影響を与えました。ETF Storeの社長であるNate Geraki氏によると、年初来の流入額に基づくと、今年最も多く発行されたETF25件のうち13件を仮想通貨ETFが占めています。

2024年に発売された約400の新しいETFのうち、最も流入の多い4つはすべてスポットビットコインETFです。

### 香港ビットコインETF、2億5,000万ドル以上の運用資産を保有

香港のスポットビットコインETFは8月に大きな節目を迎え、運用資産(AUM)は20億香港ドル(2億5600万米ドル)を超えました。

SoSo Valueによると、香港ビットコインETFの総純流入額は2億5,924万ドルで、保有額は44,700ビットコインに達しました。香港のビットコインETF市場の成長は、ビットコインに対する投資家の関心の高まりと、この地域でのさらなる拡大の可能性を示しています。



## ナスダック、ビットコインインデックスオプションを開始予定

米国の証券取引所ナスダックは8月27日、ビットコイン・インデックスに基づくオプションを開始し、機関投資家やトレーダーにビットコイン・リスクをヘッジするための追加ツールを提供する計画を発表しました。

これらのオプションにより、トレーダーは指定された日に所定の価格でビットコインを売買することができ、リスクをヘッジし、購買力を拡大するための貴重なツールを提供します。

提案されたインデックスオプションは、シカゴ・マーカンタイル取引所グループ取引所で取引されるビットコイン先物およびオプション契約を追跡するCME CFビットコインリアルタイムインデックスに基づいています。

ただし、金融商品は依然として米国証券取引委員会(SEC)の承認を受ける必要があります。

## 米SEC、カーボンオフセットビットコインETFの決定を延期

米国証券取引委員会(SEC)は、ビットコインスポットとカーボンクレジット先物を組み合わせたETFを上場する決定を再び延期しました。

ETFの発行者であるTidal Investmentsは2023年12月にファンドのS-1登録を提出し、NYSE Arcaは3月に最初の申請を提出しました。

SECは当初、5月にETFに関する決定を延期していましたが、現在は11月21日まで延長されています。承認されれば、7RCCスポットビットコインおよびカーボンクレジット先物ETFは、80%のビットコインと20%のカーボンクレジット先物のポートフォリオを追跡します。

## ビットワイズ・ビットコインETF、OBTCを買収

ビットワイズビットコインETF(BITB)は、オスプレイビットコイントラスト(OBTC)の買収を通じて、運用資産を1億2000万ドル拡大します。

ビットワイズ・アセット・マネジメントとオスプレイ・ファンドは、8月27日に共同声明で資産買取契約を発表しました。取引の一環として、OBTCの投資主は、OBTCの株式と引き換えにBITBの株式を受け取ります。この取引は、一定の条件を条件として、今年後半に完了する予定です。

Osprey Fundsは、2021年2月にOTC市場でOBTCを開始しました。このファンドは、0.49%の管理手数料

で米国の投資家に開放されています。

## ビットコインマイナー、財政難に直面している

---

鉱山労働者の競争とコストの激化により、2024年8月は鉱山労働者が利益を上げるのに最悪の月となりました。適応するために、一部のマイナーは代替の収益源を模索していますが、他のマイナーはハッシュレートを上げるために既存のビジネスを買収しています。

ビットコインネットワークのハッシュレートは、その計算能力の尺度であり、742エクサハッシュ/秒(EH/s)を超える史上最高を記録しました。9月2日に記録されたこのハッシュレートの急上昇は、主にASIC(特定用途向け集積回路)などのより堅牢なマイニングハードウェアの採用により、2021年以降の着実な増加を反映しています。

ビットコインネットワークのハッシュレートが上昇し続けるにつれて、マイニングはより競争力があり、コストがかかります。マイナーは、収益性を維持するために、より強力なハードウェアに投資し、事業を拡大し、より多くのエネルギーを消費することを余儀なくされています。コストの上昇は、鉱業に圧力をかけています。

ハッシュレートと難易度の増加は、マイナーの収入に直接影響します。2024年8月は、マイナーにとって2023年9月以来、最も厳しい月となり、収益は7月の9億2,735万ドルから10.5%以上減少し、8億2,756万ドルと低水準に落ち込みました。

8月にマイニングされたビットコイン(13,843BTC)は、前月の14,725BTCよりわずかに減少しました。マイニング収益が減少した主な理由は、4月のビットコイン半減後の取引量の減少とマイニングの難易度の大幅な増加です。半減期のイベントにより、ブロック報酬は50%減少して3.125BTCとなり、マイナーの収益性がさらに圧迫されました。

同時に、ビットコインマイナーは取引所を通じてビットコインの保有物を売却してきましたが、CryptoQuantによると、この売却圧力は8月に緩和され始めました。鉱山労働者の埋蔵量が安定し始めると、蓄積への移行の兆候が見られます。

ただし、ビットコインマイニングの収益性の低さは依然として懸念事項です。マイナーがコストをカバーするために保有するビットコインを売却することを余儀なくされた場合、それは売り圧力の増加につながり、ビットコインの価格に影響を与える可能性があります。

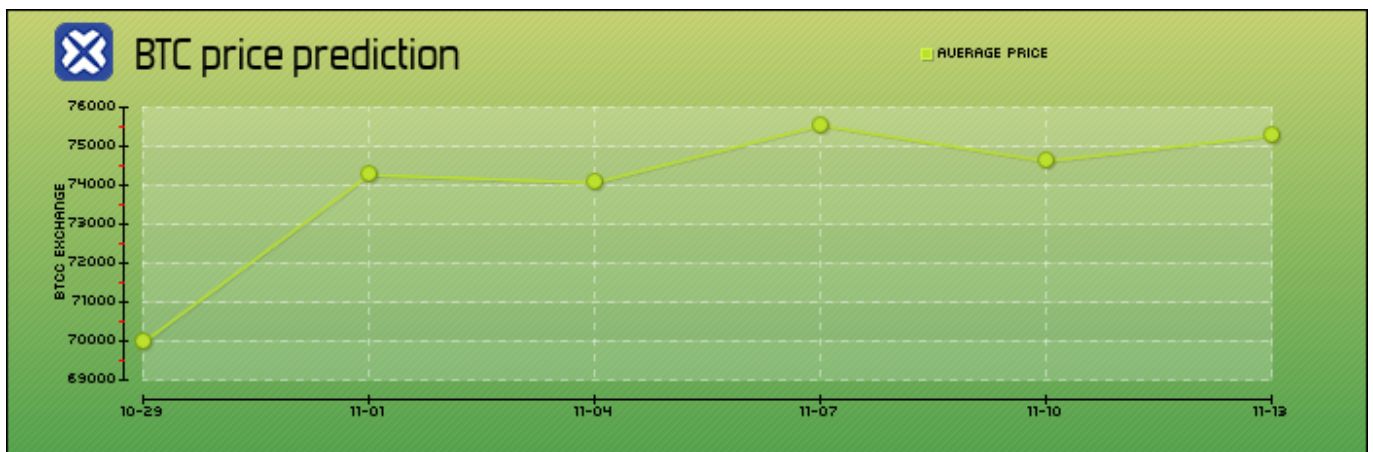


[Google Playで手に入れよう](#)      [App Storeからダウンロード](#)  
[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック） <<<<](#)

## ビットコイン（BTC）の今後・価格予想

ビットコイン（BTC）の今後・価格予想を見ていきましょう。

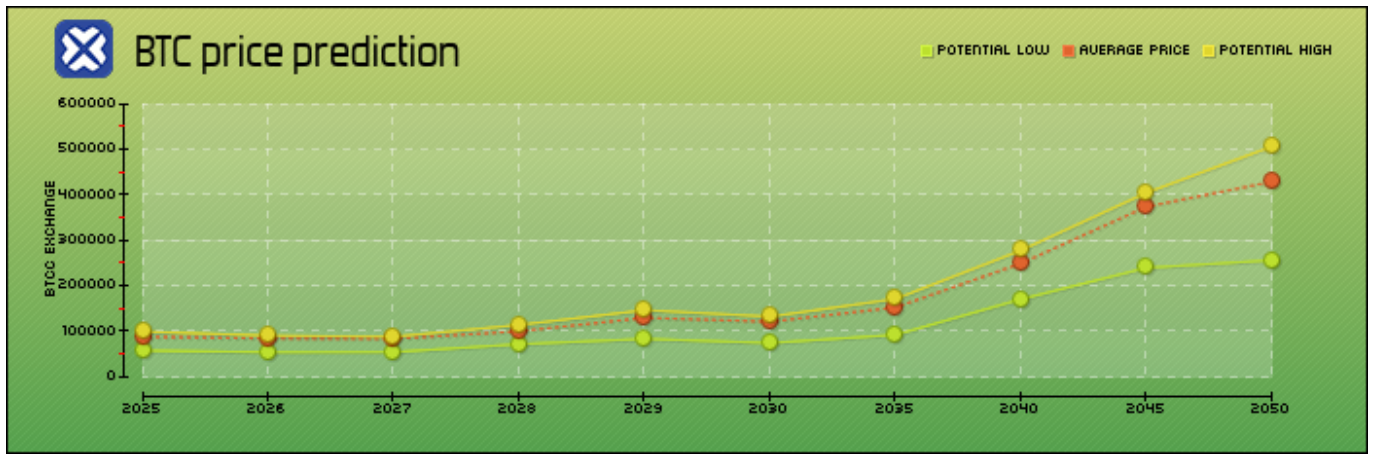
### ビットコイン（BTC）の価格予想：今後一か月【2024年】



日	価格予想 (単位: 日本円)	変動幅
10-29	10715317.41	0.00%
11-01	11373916.11	6.15%
11-04	11343916.21	5.87%
11-07	11568915.37	7.97%
11-10	11428558.75	6.66%
11-13	11529272.67	7.6%

### ビットコイン（BTC）の価格予想：2025年～2050年





年	最安値 (単位: 日本円)	平均値 (単位: 日本円)	最高値 (単位: 日本円)
2025	8899558.71	13570619.40	15310048.08
2026	8370896.08	13005605.67	13954400.38
2027	8411074.50	12879782.93	13598290.98
2028	11066807.72	15425154.07	17572294.32
2029	12863269.26	19969000.04	22539742.75
2030	11477677.45	18644943.59	20356990.65
2035	14217371.70	23456536.69	26333151.66
2040	26230483.37	38295724.64	42672706.88
2045	36801070.72	57371700.81	62086831.38
2050	39366891.44	65811674.22	77669700.91

[TRADE\_PLUGIN]BTCUSDT,BTCUSDT[/TRADE\_PLUGIN]

仮想通貨サガ (BTC) を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

∩BTCC会員登録だけで10USDTゲット! \

ビットコインなどの仮想通貨ニュースや相場に関してもっと知りたい方は、[BTCCアカデミー](#)や[BTCCニュース](#)をご覧ください。

[BTCC公式サイト](#)

### 【BTCC新規口座開設キャンペーン】

口座開設 & 入金で最大10,055 USDTをゲット!

BTCC新規[口座開設](#)だけで 10USDT ボーナス獲得!

本人確認を完了したら、さらに 5USDT をゲット!

口座開設後入金&取引で最大 **10,055USDT** のボーナス獲得可能。

最新のキャンペーン情報: <https://www.btcc.com/ja-JP/promotions>

**BTCCの口座開設/会員登録:** [BTCC口座開設&本人確認【3分で完了】 | BTCC初心者ガイド](#)

※キャンペーンに参加するには、申し込みが必要ですので、詳しくは[BTCC新規口座開設キャンペーン](#)でチェックしてください。

**新規口座開設だけで10USDTゲット! /**

[BTCC口座開設はこちら](#)

## 【BTCCの入金方法】

BTCCには、仮想通貨入金、[法定通貨\(日本円\)入金](#)、[コイン交換](#)という三つの入金方法があります。

**BTCCの入金方法:** [BTCCの入金方法は? 手順から手数料まで徹底解説](#)

BTCCでは複数の大手仮想通貨取引所からの入金を対応しております。詳しくは下記の記事をご覧ください。

取引所から**BTCC**へ送金する方法: [【仮想通貨】コインチェックからBTCCへ送金する方法・手順を徹底解説](#)

BTCCは主にUSDT無期限先物と[トークン化先物株式・コモディティ](#)を提供しています。そのため、取引前にコイン交換または購入を通じてUSDTを取得する必要があります。

**BTCCのコイン交換:** [BTCCで無料で両替する方法は? BTC、ETH、XRP、ADA、LTCをUSDTに交換する方法](#)

**新規口座開設だけで10USDTゲット! /**

[BTCC口座開設はこちら](#)

## 【BTCCについて】

BTCCは、2011年6月に設立された仮想通貨取引所です。現在、世界110以上の国と地域でサービスを提供しています。

ビジョンとして、「信頼ができる仮想通貨取引を誰もが簡単に利用できること」を掲げており、**運営12年**以来一度も**セキュリティ事件を起こしていません**。世界で最も長い歴史と安心のセキュリティを備え

るBTCCは、信頼できる取引所だと言えるでしょう。

BTCCは現在、ビットコインやイーサリアムなどの仮想通貨や、ゴールド・シルバーなどの人気コモディティ、Apple、Meta、Microsoftなどの米株を初めとするトークン化株式の先物商品を含む300種類以上の銘柄を取り扱っており、最大150倍のレバレッジ提供が可能です。

また、BTCCは高い流動性を誇っているため、仮想通貨市場において急騰・急落の相場が訪れたときにも一瞬で注文が通り、わずか1秒で300BTCの注文が可能なシステムを構築しています。

極端な相場になった時でもすぐに注文が通るほど取引板が厚くて、取引板では「Bid 1（売値）」と「Ask 1（買値）」は最大200BTCの注文、取引板の注文を合わせて最大1000BTCの注文が可能です。

さらに、スマホアプリ、Webサイトともに完全日本語対応のため、日本人にも使いやすいのが特徴です。BTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またウェブサイトやSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。



＼新規口座開設だけで**10USDT**ゲット！ /

[BTCC口座開設はこちら](#)



## 関連記事

---

### ▶ 仮想通貨の将来性・買い方など

[仮想通貨GGT\(GO GAME TOKEN\)とは？「STEPN GO」新通貨の将来性を徹底解説](#)

[ソラナ\(Solana/SOL\)の今後の見通し・価格予想を徹底解説【仮想通貨】](#)

[仮想通貨POL\(ポリコン/旧MATIC\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨BIGTIME\(ビッグタイム\)の将来性・今後予想を徹底解説](#)

[Solana\(ソラナ\)ステーキングとは？やり方・リスク・おすすめ取引所を徹底解説](#)

[仮想通貨Suzuverse \(スズバース/SGT\)とは？始め方・遊び方・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨XDC\(XDC Network\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨NXP\(NEXPACE\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨ORDER\(Orderly Network\)とは？エアドロップや買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨NULS\(NULS\)とは？今後の見通し・価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨BRETTの今後はどうなる？価格予想や見通しを徹底解説](#)

[仮想通貨シスコイン\(Syscoin/SYS\)とは？将来性や今後の価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨スーパーレア\(RARE/SuperRare\)とは？特徴や将来性・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨ファントム\(Fantom / FTM\)は1000円になる？今後の価格予想を徹底解説](#)

[米CPIが仮想通貨\(ビットコイン\)市場に与える影響を徹底解説](#)

[仮想通貨Aethir\(ATH\)の買い方は？韓国取引所アップビット\(upbit\)に上場](#)

[2024年AI仮想通貨銘柄おすすめ6選！買い方やユースケースも徹底解説](#)

[仮想通貨パングコインプラチナ\(ZPGPT\)とは？特徴や上場詳細・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨ジパングコインシルバー\(ZPGAG\)とは？特徴や上場詳細・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨ハムスターコンバット\(HMSTR\)とは？特徴や始め方・エアドロップのやり方を徹底解説](#)

[仮想通貨Ore \(ORE\)とは？特徴やステーキング・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨NEIROとは？特徴や今後の見通し・将来性、買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨Zircuit \(ザーキット/ZRC\)とは？エアドロップやメインネットフェーズ1を開始](#)

[仮想通貨Gifto\(GFT\)の今後はどうなる？将来性ある？取引所や価格動向を徹底解説](#)

[【仮想通貨】Genopets\(GENE\)とは？テレグラムの新作ゲーム『Genopets: Pixelton Arena』が本日リリース](#)

ス!

[仮想通貨Poodlana\(POODL\)とは？ 特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨SOLVM\(ソルブイエム\)は怪しい？ 将来性や買い方などを徹底解説](#)

[仮想通貨AVACOIN\(AVACN\)とは？ 特徴やマイニング・ステーキング・買い方を徹底解説](#)

[テレグラム取引ボットとは？ 特徴や機能・リスクを徹底解説](#)

[仮想通貨Limewire\(LMWR\)とは？ 代表SocialFiの特徴や買い方を徹底解説](#)

[【仮想通貨】Orca\(オルカ\)とは？ Solana DEXの特徴や将来性を徹底解説](#)

[【仮想通貨】Bitlayer \(ビットレイヤー/BTR\)とは？ 遊び方や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[現物イーサリアムETFとは？ 仕組みやメリット・今後の見通しを徹底解説](#)

[仮想通貨HEALTHREE \(ヘルスリー/GHT\)とは？ 買い方や購入できる取引所を徹底解説](#)

[柴犬コイン\(SHIB/シバイヌ\)の買い方・購入できる取引所を徹底解説](#)

[仮想通貨Galxe \(GAL/旧Galaxy\)、韓国取引所Upbitに上場決定!](#)

[パイネットワーク \(Pi Network\) KYC のやり方を徹底解説](#)

[仮想通貨/ビットコインのマイニングとは？ 儲からない理由・やり方を徹底解説](#)

[仮想通貨WienerAI \(WAI\)とは？ 買い方や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨Billy\(BILLY\)とは？ 上場詳細や将来性・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨USDT\(テザー\)とは？ USDCとUSDTの違いや危険性・購入方法を徹底解説](#)

[仮想通貨Sealana\(SEAL\)とは？ 今後の見通しや価格予想・将来性を徹底解説](#)